

## 【レジメン】

day 1,8 アービタックス 初回導入時400mg/m<sup>2</sup>  
 アービタックス 2回目以降250mg/m<sup>2</sup>  
 day 1 CPT-11 180mg/m<sup>2</sup>  
 day 1 レボホリナート 200mg/m<sup>2</sup>  
 day 1 5-FU 400mg/m<sup>2</sup>  
 day 1~3 5-FU 2400mg/m<sup>2</sup>  
 day 4~14 休薬  
 上記を2週毎に繰り返す。

## 【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投薬内容	時間
day1 ( / ) } day3 ( / )	<input type="checkbox"/> ① イメンド125mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。 ⑥開始60-90分前に内服。	
	<input type="checkbox"/> ② ポラミン注5mg 1A+生食50mL	点滴	過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ③ デキサート6mg+ アロキシバク50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ④ アービタックス( ) mg+ 生食250mL	点滴	治療薬です。	120分
	<input type="checkbox"/> ⑤ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
	<input type="checkbox"/> ⑥ イリノテカン( ) mg+ 5%ブドウ糖液250mL	点滴	治療薬です。	⑥,⑦同時に 120分
	<input type="checkbox"/> ⑦ レボホリナート( ) mg+ 5%ブドウ糖液250mL	点滴	治療薬です。	
	<input type="checkbox"/> ⑧ 5-FU( ) mg+ 生食50mL	点滴	治療薬です。	⑥,⑦終了後 全開
	<input type="checkbox"/> ⑨ 5-FU( ) mg+ 生食1000mL	持続点滴	治療薬です。	⑧終了後 46時間
	<input type="checkbox"/> ⑩ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
day2 ( / )	<input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後
day3 ( / )	<input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後
day8 ( / )	<input type="checkbox"/> ① ポラミン注5mg 1A+ デキサート8mg+生食50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ② アービタックス( ) mg+ 生食250mL	点滴	治療薬です。	120分
	<input type="checkbox"/> ③ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分

## 【化学療法施行前に処方する薬剤】

- ・イメンドセット 1セット
- ・ミノサイクリン100mg 2T/2x朝・夕食後 アービタックス導入から6週間。以後、症状に応じて判断する。
- ・ビーソフテンローション(ヒルドイド) 50g/本 1日2回 顔・体幹・腕など 治療当日から使用開始する。
- ・ロコイドクリーム5g/本 1日2回 顔 皮疹が出たら塗布開始する。
- ・スチブロンクリーム(マイザー) 5g/本 1日2回 顔以外 皮疹が出たら塗布開始する。

## 【化学療法に関わる指示】

嘔気時：メトクロプラミド( ) A 静注およびデキサート( ) mg 静注 ※配合変化のため混合しない  
 上記効果が不十分な場合  
オランザピンOD錠5mg 1錠内服(1日1回のみ使用可) ※糖尿病の既往がある場合は使用不可  
 吃逆時：メトクロプラミド1A静注  
コントミン10mg 1A 筋注  
 ※メトクロプラミド(注射・錠剤)とH2ブロッカー(注射)またはPPI(注射)は原則併用禁忌です。